わり算の筆算：商の位・仮の商の直し・余りの判断

講師用メモ・バージョン 2

1〜3ページは位・仮の商・余りの意味をつなぐ見本、4〜7ページはC1〜C8の児童の筆算・表・図・確かめです。必要なページを選んで使います。C1/C2は1けたのわる数、C3/C4は2けたのわる数、C5は両方を同じ数で割る性質、C6は余りを場面へ戻す判断、C7/C8は児童の条件づくりです。最初の商をどの位へ置いたか、次の位へ直したまとまりを確認します。途中で講師が枠・仮の商・積を与えた場合は、児童が書いた部分と分けて残します。式の一致だけで余りの範囲を点検した達成としません。実際の児童との試用はまだ行っていません。

練習問題の解答はこの講師用メモに分けています。編集版であり、実際の授業での試用はまだ行っていません。

C1・C2：自分の筆算と確かめ

C1. 736÷4の筆算を、自分で実際に書いてください。最初の商をどの位に置いたか、途中で余ったまとまりを次の位へどう移したかを印で示し、かけ戻す式でも確かめてください。

解答・確認の観点：商184、余り0。児童の百の位の1、十の位の8、一の位の4をそろえた筆算と、3百を30十へ、1十を10一へ見る対応。4×184=736。

C2. 826÷4の筆算と、自分の位の表を書いてください。商に0を残す位と、その段階で余ったまとまりを示し、0を消すとどう変わるか説明してください。

解答・確認の観点：商206、余り2。百の位で2、十の位は2十÷4で0十と余り2十、その2十と6一を合わせた26一から6一と余り2一。児童の十の位の0と4×206+2=826、2<4を確認する。

C3・C4：自分の筆算と確かめ

C3. 友達は627÷78を「商7、余り81」としました。自分の表に仮の商・かけた積・引いた数を残し、そのまま答えてよいか確かめて、必要なら直してください。

解答・確認の観点：78×7=546、引いた数81は78以上なので、さらに一つ分を取れる。商8なら78×8=624、余り3。児童の二行以上の試しの表と627=78×8+3、3<78。

C4. 784÷32を自分で筆算してください。最初の商の位と、その後の各段階でかける・引く・次の位と合わせる対応を示し、商と余りを元の式で確かめてください。

解答・確認の観点：商24、余り16。最初は十の位の2。78十から64十を引き、14十と4一で144一。32×4=128から余り16。32×24+16=784、16<32。児童の筆算と位の対応を確認する。

C5・C6：自分の筆算と確かめ

C5. 864÷36を、わられる数とわる数をどちらも4で割った式に直してください。自分の三行の表に元の式・両方を割った式・わる数だけを割った式を示し、商が同じになる場合を説明してください。

解答・確認の観点：元は864÷36=24、両方を4で割ると216÷9=24。わる数だけ4で割ると864÷9=96で同じ商ではない。児童の三行の表と、両方を同じ数で割る対応を確認する。

C6. 725枚のカードを、1箱24枚まで入れます。満杯になる箱の数と余る枚数、全部を入れる最少の箱の数を、自分の箱の図と式、答える量の表に分けて示してください。

解答・確認の観点：725÷24は商30、余り5。満杯は30箱、余り5枚、全部なら最少31箱。児童の図と24×30+5=725、5<24、24×31=744で足りることを対応させる。

C7・C8：自分の筆算と確かめ

C7. 割られる数は3けた、わる数は2以上9以下の整数、商は3けたで十の位が0、余りは1以上でわる数より小さくなる除法を、自分で一つ作ってください。自分の筆算と位の表、確かめの式を残してください。

解答・確認の観点：例835÷4なら商208、余り3。4×208+3=835、3<4。児童の別の条件に合う除法も可。三けたの商の十の位0と、途中のまとまりを筆算・表へ対応させる。

C8. 友達は「わられる数=わる数×商+余りの式が合えば、余りの大きさは見なくてよい」と言いました。割られる数が3けた、わる数が2けたの正の整数になる自分の例を作ってください。余りとして残した数がわる数以上になる仮の式と、直した式を、自分の図に対応させて示してください。

解答・確認の観点：例527=24×20+47は式としては合うが、47は24以上なので余りとして不適切。もう一つ分を取って527=24×21+23、23<24。児童の別の正しい反例と、追加で取れる一つ分を示す図も可。

利用と出典表示

© 2026 MomentDesk / PRYADKO DANILA. 無料・有料の授業で利用し、自分の授業用に変更できます。共有時はMomentDeskの出典表示を残してください。テンプレートの転売や、自作としての再公開はできません。

文部科学省・小学校算数・小4A(3)整数の除法（冊子186〜190/PDF192〜196） — https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002607_04.pdf#page=192